

久米南町 税務住民課 主任 木多 央信

久米南町について

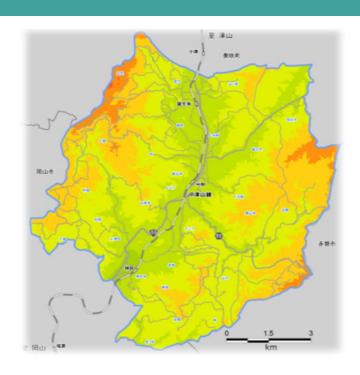
人口·世帯数 4,530人、1,793世帯(令和2年国調)

高齢化率 約45% (県内の自治体で1位)

2013年 担当となり久米南町の公共交通の現状を知る

- ●民間路線バスなし、タクシー事業者もなし
- 1 時間に一本のJR (汽車) とスクールバス兼コミュニティバスのみ

「やばいな」



- ◆ 平地が少なく、大半が丘陵地
- ◆ 面積 78.65 km²
- ◆ 中心部を南北に国道とJRが縦断
- ◆ JRの駅は3駅存在



- 隔月で右回り左回り、便ごとに経路が変わる
- ●最初に乗車すると下車まで1時間以上かかることがある
- ●100m先のバス停でも高低差あり歩けない

これ無理あるじゃろ・・・

不評なコミュニティバス形態を捨て、デマンド交通「カッピーのりあい号」 (事前予約制・定時運行)の運行開始



それなりに利用され満足度向上するも新たな課題が出現

各ゾーンと町中心部とを運行するドアツードア型で運行開始

初代カッピーのりあい号の課題

- 1・2便は、前日予約のため、3・6便に利用が集中し非効率。
- 往路復路とも時間帯の制約があり利用しづらい
- ゾーン外への予約方法が分かりにくい











AIを活用した予約・配車システムの導入



●トヨタモビリティ基金(TMF)の助成を受け、AI配車システム(未来シェア「SAVS」)を 導入し、 主に以下の取り組みを実施(2020年1月)



- 01 時刻の定め無し、いつでも、町内どこへでもけるように
 - (時刻表とゾーン制の撤廃)
- **乗車の直前まで予約が可能に** 02 (1時間前予約の締め切り撤廃)







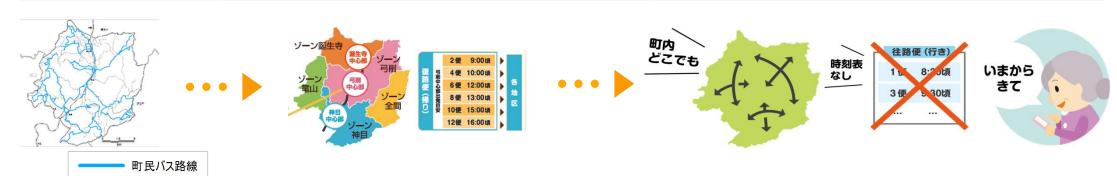
03 ネットで予約ができるように

これなら利便性も効率性も高められるかも

AIを活用した予約・配車システムの導入

<運行形態変更点まとめ>

	運行開始当初	2020年1月以降
運行時間帯·便数	8時台から17時台まで、一日あたり6往復12便	運行時間内であれば、いつでも利用可能
運行日	土日祝を除く平日(年末年始は運休)	毎日(年末年始は運休)
運行区間	町内を5つに区分したゾーンと町中心部との間	ゾーン区分を無くし、 町内どこでも乗降可能
予約締切時刻	乗車の1時間前(朝1便と2便は前日まで)	乗車直前まで予約可能
予約方法	電話のみ	電話とスマートフォン (Webアプリ)



利便性向上と運行効率化による効果

- 特定時間帯への集中が緩和。
 - → 車両数を6台から5台に削減することが可能に
- (人) 2.500 平準化 ● 2018年度 2.000 -2020年以降 1.500 1,000 500 0 10 12 13 15 (時)6 11 14 時間帯別利用者数
- ●車両台数を削減により、約600万円の経費削減効果が生まれた。
- ●削減した公的負担額の再配分により、**土日祝日の運行、運行時間帯拡大**が可能に。

運行曜日

Before 平日 8:00 \sim 17:00

Before 平日6台

After

平日

土日祝

 $7:30\sim18:30$

 $8:00\sim17:00$

※年末年始を除く

After

車両台数

平日5台(木曜のみ3台)

土日祝 3台



運行効率化により、さらなるサービス水準向上が実現



貨客混載の実施

飲食店の商品宅配、保育園の給食用食材配達など

<貨客混載の取組>

- 1 町内飲食店商品の宅配サービスを実施
- ○3 町内個人宅間での輸送を開始
- ○4 農産品直売所への出荷サービスを開始



カッピーのりあい号が 店舗の商品をお届けします





宅配サービスに対応している店舗(2020年10月20日現在)

お弁当やパンの他、食料品、お酒やタバコ、花の土などもお届けできます!



アルピニ

久米南町神目中 5-30 086-722-4848



三船商店

久米南町里方 825 086-728-2633



パンのいえ ブレ

久米南町塩之内 1355 080-3890-9705



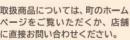
三船建材店

久米南町里方 825 086-728-2633



new!! 前呉服店

久米南町里方 872-2 086-728-2701





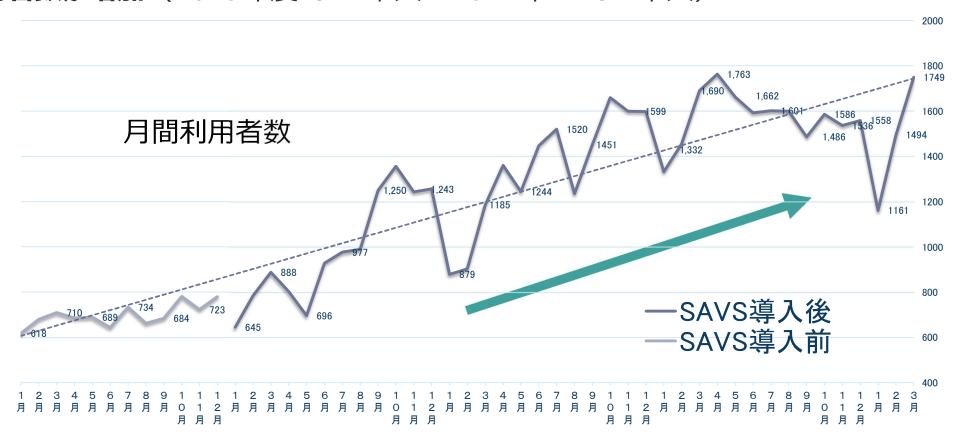
対象店舗は随時募集中!!

店舗の登録についてのご相談は下記まで

利便性向上と運行効率化による効果

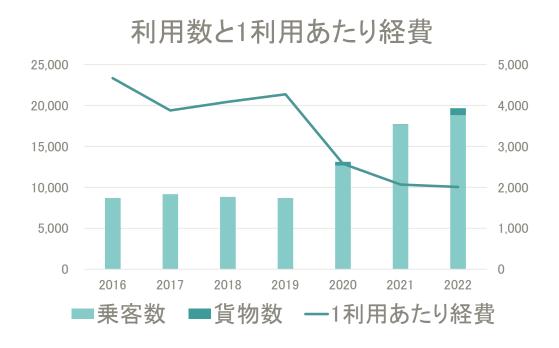
●利用者数が増加(2019年度:8.7千人→2022年:18.7千人)

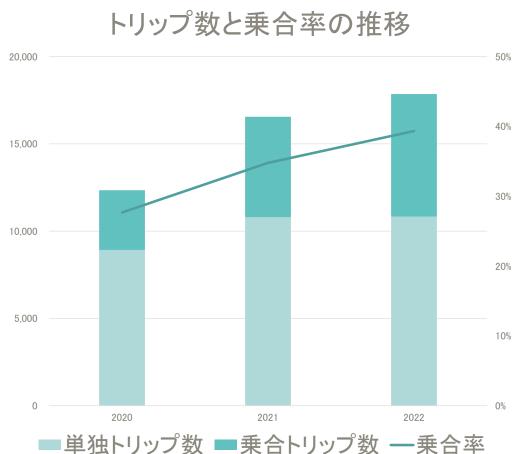
2.1倍に増加



利便性向上と運行効率化による効果

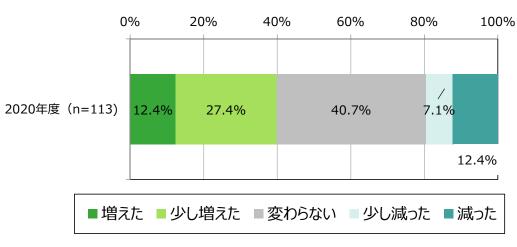
- ●1利用当たりの経費が大幅に改善。
- ●乗合率も年々上昇している。



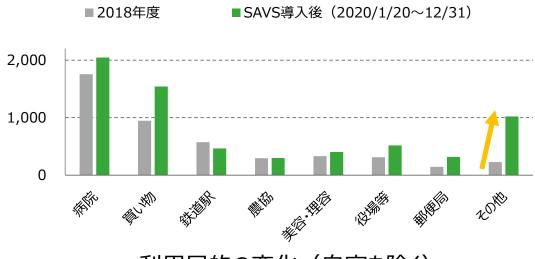


利便性向上と運行効率化による効果

- ●「行きたい買い物先まで、自分一人で行けるようになった」利用者が66.4%
- ●外出頻度が増えたと回答した利用者が39.8パーセント
- ●その他の目的利用が4.5倍に増加。(余暇活動への利用が増加)



昨年(SAVS導入前)と比較した 外出頻度の変化



利用目的の変化(自宅を除く)

よくある質問と今後の課題

質問項目	回答
AI配車システムを入れれば利用が増え経費が安くなるのか。救世主となるのか。	
経路の設定はすべてAIに任 せればよいのか	基本的にはAIによるものとするが、通行の危険な個所などは随時設定を行う必要があり、町では一部ドライバー判断による順番の入れ替えなども認めている。
事業者がいないからできたこ とではないのか	事業者がいないという課題に対しての取り組みであるためそのとおり。 ただし、複数の交通事業者がいるなら同様のシステムを用いて、効 率化も利用者数をさらに増やすことも可能だと思う。

ご清聴ありがとうございました